



グループ通信

発行／ふれディアグループ本部 編集部

〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁財1-3-4

朝霞台駅前ビル8F

全国相談窓口 ☎0120-116-017

こんにちは、ふれディア通信編集部です。今年もあっという間に最終月ですね。気温もぐんと低くなってきましたが、凛とした空気が広がる夜空を見上げると月や星がとても美しい季節です。忙しさの合間にちょっと空を見上げて一息ついてみてくださいね。ところで皆さんは「オノマトペ」という言葉をご存じですか? 「オノマトペ」は「擬声語」と「擬態語」のことで、人や動物の声、物音をまねたのが「擬声語」、人や物事の様子を表したものが「擬態語」です。犬が鳴く声を“ワンワン”、猫は“にゃあにゃあ”、“もちもち”食感のパン、“ピカピカ”の床などと、表現したりしますね。小さい子に食べ物や飲み物を飲み込む時、“ごっくん”しようね”と言ったりもします。どれもイメージを表す言葉ですが、とても伝わりやすいですね。普段、意識することなく使っていると思いますが、オノマトペを上手に使うと暮らしの中で様々なプラスの効果期待できるそうなんです。たとえば力を出したいとき“フワ〜”というより“グウ〜”と声を出した方が、力が出る気がしませんか。12月は大掃除に精を出している方もいらっしゃるかと思いますが、掃除のときに使いたいオノマトペは“ヨッシャー!”。この一声で「よし!やるぞ」と心と体が一気に対戦モードになります。「サクッ」とやっちゃおう」「ポイポイ」かたづけよう」などいいですね。大変だな、面倒くさい、という気持ちが薄れ、大掃除を大ごとにと捉えなくて済みます。また、しょうゆを使った、おもしろい実験もありますよ。しょうゆのかけ過ぎを防ぎたい場合、どのオノマトペが効果的かを比べたもので、被験者には刺身を食べる場面を想像してしょうゆを小皿に入れてもらいます。さて、つぎの①~④のうちどれが効果的だったでしょう? ①何も言わない ②“ドバツ” ③“チョロ” ④“ポタツ”。結果は、しょうゆの量が少ない順に④“ポタツ” ③“チョロ” ①何も言わない ②“ドバツ”の順だったそうです。減塩を気にされている方は試してみてくださいね。掛け声といえば、アントニオ猪木さんの“ダーッ!”。片方の握りこぶしを天につき上げるイメージで言ってみると、一気に疲れが吹き飛んで、元気に年が越せる気がしませんか?

ふれディア通信編集部



“脳七二力”で脳年齢を若く・脳を活性化!

四字熟語の間違い探しクイズ

次の四字熟語はそれぞれ1つだけ漢字が間違っています。

間違った漢字を見つけて、正しい四字熟語に直しましょう!

問1	さいしよくけんび 才色健備	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
問2	しゅしゃせんたく 守捨選択	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
問3	ぜんとたなん 前途他難	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
問4	おんこちしん 温古知新	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
問5	こりつむえん 孤立無縁	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
問6	きそうてんがい 奇想典外	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>



“解答”は他のページに載っています。答えがわかるまでじっくり考えることが脳の活性化につながります!